

第1章 設置の目的

- ①広報・PRに関心のある日本全国のメンバーと日本連盟広報委員会の直接的かつ双方向のタッチポイントを構築すること
- ②全国各地の広報の取り組みを支援し、各地の広報の質の底上げと全国からの広報ニーズを吸い上げること
- ③特定の知識、技術、経験を持っているメンバーを集め、日本連盟広報委員会のミッションを共に達成すること

第2章 名称

日本連盟 広報委員会 PRドリームチーム2.0とする。

第3章 任期

2年(奇数年の年度末まで)とする。

第4章 チーム構成

PRチーム(RS、指導者)、デザインチーム(RS、指導者)、映像制作・配信チーム(RS、指導者)とする。

第5章 各チームのタスク

PRチーム

日本連盟広報委員会や全国の仲間との情報交換を通じ、メンバーが自分の所属先での広報活動をレベルアップさせること。

デザインチーム

日本連盟広報委員会からの依頼に基づき、デザイン・イラスト制作について協力すること。また、ブランドガイドラインを遵守したうえで、全国各地のPR活動に活用できる素材を作成すること。

映像制作・配信チーム

日本連盟広報委員会からの依頼に基づき、映像制作・配信について協力すること。また、ブランドガイドラインを遵守したうえで、全国各地のPR活動に活用できる素材を作成すること。

第6章 タスク事例

PRチーム

日本連盟広報委員会主催のオンライン広報セミナーや情報交換会への参加を通して、日本連盟や各県連盟の広報を活性化させること。

デザインチーム

SNS用の投稿画像や動画サムネイル、Webサイトの画像素材、PRチラシのデザイン、イベントのロゴデザインを作成すること。

映像制作・配信チーム

日本連盟事業の動画編集、SNS用の動画編集・作成、イベント時のライブ配信。

第7章 組織と運営

本チームのリーダーは広報委員長、もしくはその指名する者が務める。また、このチームの活動は、通常の委員会やタスクチームとは異なり、タスクごとに必要に応じたメンバーにより適宜稼働するものとする。

第8章 ドリームチーム員規約

任期は2年とし、任期ごとに継続登録手続きを行う。

本チームの活動についての連絡は、日本連盟から直接送信されることとする。

本チーム員としての活動中、スカウトとして相応しくない行動があり、注意を受けても改善の見込みがない場合は、チーム員の資格を失う事がある。

本チーム員としての活動で使用するSNSアカウントにおいて、スカウトとして相応しくない投稿があり、改善の見込みがない場合はチーム員の資格を失うことがある。

第9章 チーム員への登録

24年度中にドリームチームに登録されていたメンバーについては、本人から辞退の申し出がない限りドリームチーム2.0のPRチームに編入することを基本とする。ただし、ローバー年代未満のメンバーについては対象外となるため、登録解除となる。

一方で、新規の加入を希望する者は所定の登録フォームに必要事項を明記し、所属団を通して県連盟に提出して申し込みを行う。

第10章 PRドリームチームHP作成について

PRドリームチームのHPを、加盟員向けページ内に作成する。そこでは主な活躍事例を紹介するとともに、チーム員委嘱へのエントリーサイトへの窓口も設ける。事例紹介の際などに広報情報を発信し、本チームのプレゼンスを高めることに寄与させる。

〈PRドリームチーム2.0 ホームページ概要〉

ドリームチーム2.0の目的とチーム構成およびタスクの説明

活動実績紹介

ドリームチーム2.0員名簿(県連盟・氏名)

登録方法

第11章 要綱の改定

本要綱は、必要に応じて改定を認める。その施行には、日本連盟広報委員会での承認を必要とする。